

1 オレオレ詐欺
息子（をかたる詐欺師）から「会社のお金に手を付けてしまった」「会社に知られるとクビになる」などと電話があり、息子と信じた被害者に対して、レターパック、宅配便で現金を送らせる、または、東京まで持参させる手口が増えています。

2 もどします詐欺
風邪をひいた、電話番号が変わったのでこの番号にかけて欲しいなどと話します。
税務署や社会保険事務所、市役所などの職員をかたり「税金をお返しします」「年金の未払い分が支払われます」などと言葉巧みにATMへ誘い出し、お金を振り込ませま。

3 架空請求詐欺、金融商品取引名目詐欺の手口
「あなたに社債や証券を買う権利があるので、名義を貸して欲しい」と依頼の電話があり、名義を貸すことに了承すると、後日弁護士を名乗る者から、「名義貸しは犯罪であり、あなたは逮捕される」と言われ、「裁判官にならないうちに和解金を支払うように」と要求する手口が増えています。
宅配便、ゆうパック、レターパックなどで送金させる方法が多く発生しています。また、品名を「菓子」「本」などと記載させます。

特殊詐欺の手口

昨年11月末における県内の特殊詐欺発生件数は、74件ののぼり、その前の年と比較して24件増加しています。市内でも2件の特殊詐欺が発生しています。



詐欺を疑うべき危険な言葉
『レターパック、宅配便で現金を送って欲しい』
『電話番号が変わった』『ATMを操作して欲しい』
『必ず儲かる』『名義を貸して欲しい』
少しでも不審に感じたら、電話を切りお問い合わせください！
釜石警察署 ☎25-0110

釜石・大槌地域産業育成センター 情報便 6

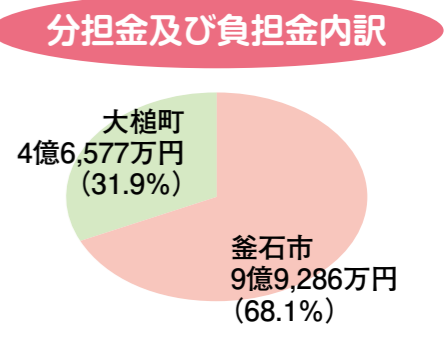
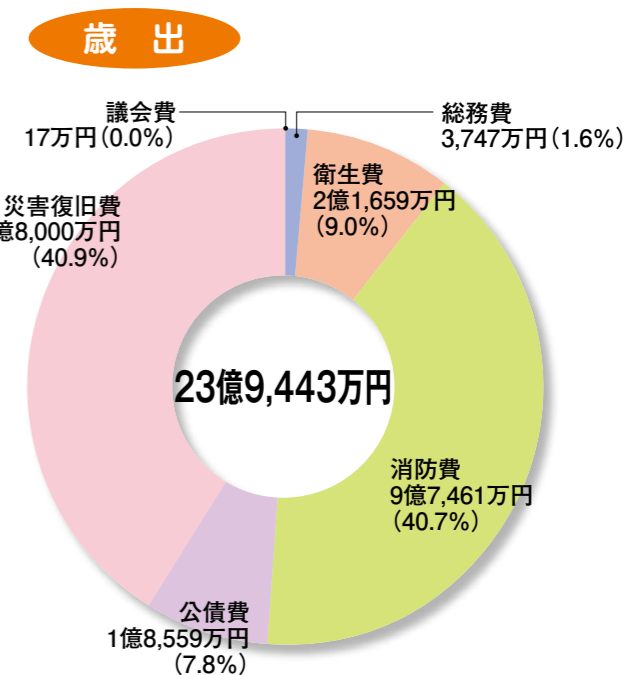
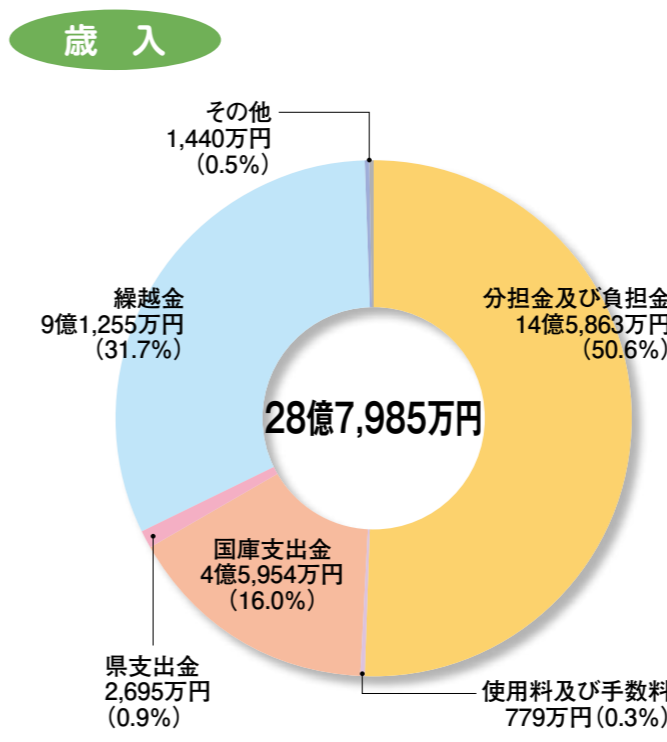
釜石・大槌地域産業育成センターは、震災後から岩手大学、北里大学、岩手県立大学の研究室が入居したほか、新事業立ち上げ前の事業者が入居できる貸工場スペースや事務所スペースなどを設けており、産学官連携および産業復興の拠点施設となっています。また、復興事業に携わるNPO・団体などが、事業活動やほかの利用者との交流の場として利用できる「シェアードオフィス」にはまだ空きがあるので、興味のある人はお問い合わせください。
【現在の入居企業や団体】
○(株)バイオパワー・ジャパン（貸工場スペース）
片岸町地区でバイオマス技術によるシイタケ栽培や水耕栽培、バイオマスボイラーなどの設計製造を行います。当センター内では、バイオマスボイラーで使用する燃料や灰の放射線測定やバイオマスボイラーの排出ガス分析の測定などを行っています。
○有明興業（貸工場スペース）
一般廃棄物、産業廃棄物の収集・運搬・処分コンサルタントを主業務とする会社で、当センター内では障がい者による銅被覆付き配線のマテリアルリサイクル事業（使用済製品などの再生利用）を行っています。
○（社）さんりく未来推進センター（事務所スペース）
起業・経営支援（起業ノウハウ・事業計画策定の支援、商品開発・販路拡大などのコーディネート支援）や起業資金支援を行っており、起業を目指す人を応援しています。



■問い合わせ 釜石・大槌地域産業育成センター（大字平田☎26-7555）

平成25年度 釜石大槌地区 行政事務組合会計 決算のあらまし

釜石大槌地区行政事務組合では、釜石市・大槌町からの分担金によって共同で消防業務や、し尿処理事業を行っています。今回、同組合議会平成26年10月定例会で認定された平成25年度決算の概要をお知らせします。



[問い合わせ] 釜石大槌地区行政事務組合総務課 ☎31-1336

平成25年度 行政事務組合の主な事業

■消防業務 (△はマイナス)

	火災件数	(前年度比較)	救急件数	(前年度比較)
釜石市	9	△5	1,424	△76
大槌町	5	4	572	38
合計	14	△1	1,996	△38

■し尿処理事業

	収集量 (kl)	比率 (%)	前年度比 (%)
釜石市	17,062.9	58.6	△5.8
大槌町	12,057.8	41.4	8.3
合計	29,120.7	100.0	△0.4

■消防施設整備事業

事業名	事業費(千円)
防火水槽設置事業	12,080
釜石消防署庁舎器具備品購入費	40,388
再生可能エネルギー等導入事業	29,715



平成25年度に完成した釜石消防署庁舎（鈴子町）

■災害復旧事業

事業名	事業費(千円)
消防ポンプ自動車購入事業(大槌消防署)	33,980
消防庁舎建設事業(釜石・大槌消防署庁舎)	611,385
消防指令センター整備事業(釜石消防署)	334,635